

ABC HR送出し機関とは

ベトナムの平均年齢は32歳です。
 ベトナム人若者の強みは「ベトナムの工業化・現代化に貢献しよう」という
 固い決意があること、そして技能実習生として仕事をしながら
 「日本の技術を身につけたい」という強い希望を持っていることだと考えています。
 そのような若者の日本行きをアシストし、彼らの夢を応援するのが私たち
 【ABC HR送出し機関】の仕事です。
 現状【技能実習制度】は、外国人にとって出稼ぎの手段になってしまっています。
 日本で3年間の実習を終えた後に、その技術や経験を活かして
 ベトナムで生活を送っていく人は、ほんの一握りです。
 その「ほんの一握り」の実習生の割合を増やしていくこと、
 仕事だけでなく日本での生活を楽しんでもらい、
 ベトナム帰国の際に「良い3年間だった」と感じてもらうことを
 目標に送出し事業をしています。



ABC HRの特徴

01

実習生の負担費用が上限2,900USD

実習生が借金をせずに日本に行くことが出来る環境を実現することで、候補者の人数も多く集めることが出来る上、実習生の質も高めることが出来ると考えています。間接的に実習生の失踪や犯罪の抑止にも繋がると考えています。

02

求人・候補者情報をシステムで一括管理

実習生や受け入れ企業の皆様に対して、求人情報と候補者情報をWEBですべて公開しています。求人情報を公開することで、実習生は自分の能力や経験に合った希望の仕事に応募することができるので、事前にミスマッチを防ぐことができます。

03

教育の質が高い! N4レベルで日本へ入国

ほとんどの実習生がN4レベルの語学力を身につけてから、日本での実習生活をスタートさせます。教材もハノイ国家大学の日本語学科が監修したものを使用し、日本入国前に在ベトナム日系企業の見学などの活動も行っています。

04

帰国後の就活支援の充実

実習前や帰国後に実習生の人生設計についてキャリアオリエンテーションを行っています。人生設計をしっかりと考えることで、困難に立ち向かう姿勢を身につけます。また帰国後、日本での経験をデータ化。身につけたスキルを活かせるように、適切な就職先の紹介も支援しています。

ベトナム人技能実習生に関する様々な問題を解決!

実習生の失踪

ブローカーの介入

言語が出来ないことによるコミュニケーション不足

日本や仕事への理解不足

教育設備について

選考された技能実習生は自社の教育センター(全寮制)で毎日9時間みっちり、日本語、専門用語、日本のマナー、日本式体育、交通ルール、ゴミ分別などの事前教育を受けます。日本へ行く目的を明確化させ、日本での技能実習をより充実した期間にできるよう、意識付けを行います。教師の大半は元実習生ですので、より実習生に近い立場での教育を行っています。また授業中は100%日本語を使用。日本語の面接以外にも、ご要望に応じて技能試験を実施しています。

POINT 01

日本で就労経験のあるスタッフが約20名在籍

POINT 02

入寮可能人数は約500人

POINT 03

N4必須取得も可能 ※別費用あり

授業風景



体育時間



学校内の寮で共同生活



課外活動

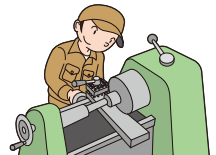


その他教育への取り組み

- 挨拶、5Sの徹底
- オリエンテーション
- 日本の文化、生活習慣(ゴミ出しなど)
- 職種に関する技能及び知識(専門用語など)
- 先生のスキルアップ講義

技能試験の実施も可能

- 器用テスト
- 縫製職
- 溶接職
- 清掃職
- 自動車整備
- 建築職



候補者募集についての取り組み

WEBのみで候補者を募集しています。「ブローカーを介入させないこと」、自ら「日本に技能実習に行きたい」と明確に意思を持った候補者のみを採用しています。